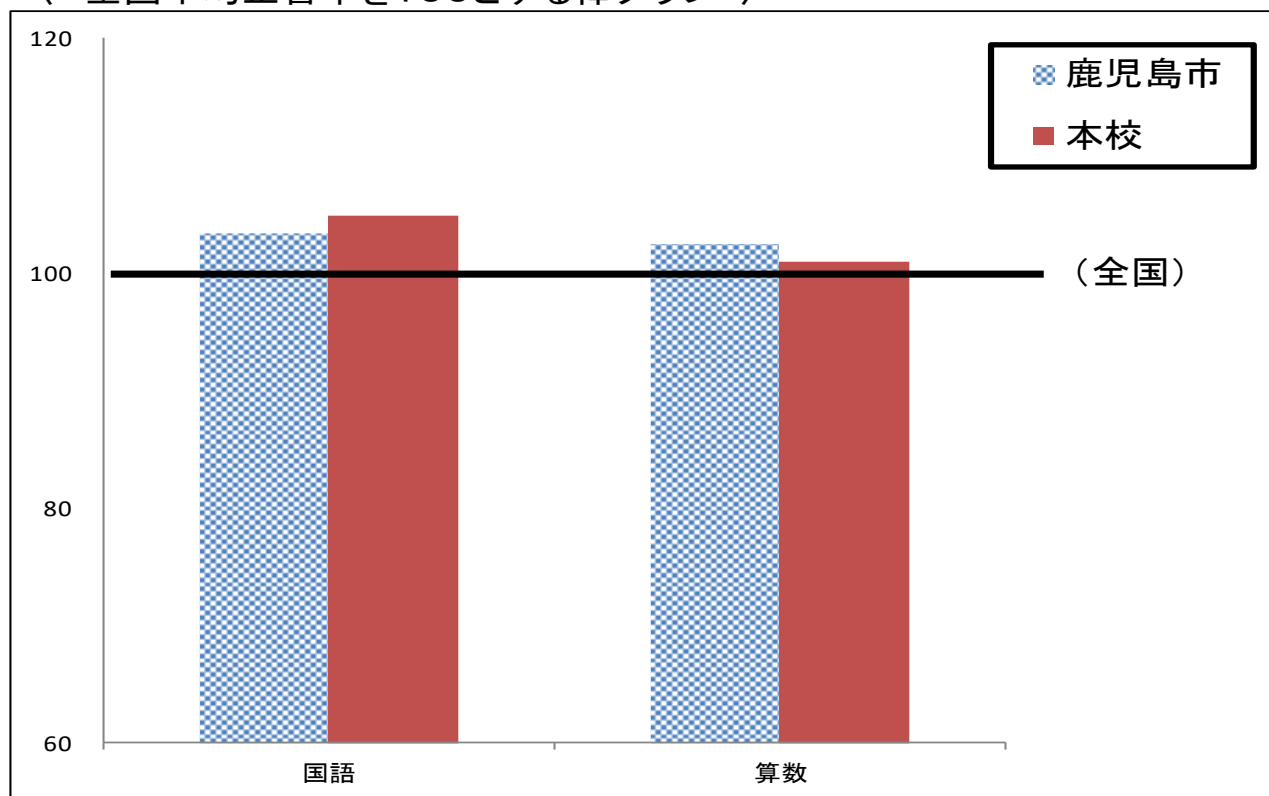


令和6年度全国学力・学習状況調査結果について

皇徳寺小学校

1 自校・市・全国の平均正答率の比較

〈 全国平均正答率を100とする棒グラフ 〉



2 自校の課題に対する改善策

3 教科とも全国と比べ、無解答率が少なく、問いに対して自分の考え・意見を答えている。しかし、記述式の問いに対しての解答率が他と比べて低い。今後、記述式の問題に慣れさせていきたい。

| | |
|-----|--|
| 国語 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに課題が見られたので、漢字学習はもちろん、日記等の文を書く活動でも正しい漢字の使い方を意識させて取り組ませ、定着を図りたい。 ・ 「話すこと・聞くこと」に課題が見られた。目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり、関係付けしたりして、伝えあう内容を検討させながら、発表原稿を作らせるなど指導していきたい。 ・ 「読むこと」に課題が見られた。登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えながら物語を読ませていきたい。また、今後授業や家庭で読書や新聞を読む機会を増やすことで読解力を高めていきたい。 |
| 算数 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 長い文章問題を苦手としている児童が多いので、問題文の内容を理解させるために、式に表すだけでなく、図や表、グラフに表したり、なぜそうなったのか根拠を示しながら説明したり、記述したりする活動を授業で多く設定し、指導していきたい。 ・ 初めて見る問題を苦手としている児童が多いので、過去の問題やかごしま学力向上支援Webシステム等の良問等を繰り返し解かせ、問題パターンに慣れさせ、定着を図りたい。 |
| 質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「新聞を読む」が全国と比較して劣っていたので、新聞記事を教材化したり、図書館の子ども新聞を活用したりしていきたい。 ・ 授業でのPC・タブレット等のICT機器頻度が全国と比べて劣っていた。今後、授業の中での有効活用を行っていきたい。 |